

2020(令和 2)年度 佛教大学教員免許状更新講習

冬期① 開講案内



BUKKYO UNIVERSITY



開講にあたって

1. 佛教大学教員免許状更新講習（冬期）につきまして、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し、開講予定講習において、対面講習、オンライン講習の2つの講習形態に分けて実施いたします（一部の講習においては対面講習のみでの開講となります）。

講習により実施形態が異なりますので、下記の講習一覧表にてご確認いただき、お申込みください。

2020（令和2）年度教員免許状更新講習（冬期）一覧

会場：佛教大学 紫野キャンパス

月日	曜日	担当教員	領域	講習名	対面講習	オンライン講習
12月5日	土	原 清治	選択必修	教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）	○	○
		高橋 司	選択	指導力をみがく「視聴覚教材としてのパネルシアター」	○	○
12月6日	日	原 清治	選択	指導力をみがく「就学前からどのようにして非認知的能力を育むのか？」	○	○
		小林 隆	選択	人間力をみがく「児童・生徒の主体的な学びを支援するために」	○	○
12月12日	土	菅原 伸康 原 清治	必修	教育の最新事情	○	○
12月13日	日	菅原 伸康	選択	指導力をみがく「発達障がいの子どもの理解と指導」	○	○
		平田 豊誠	選択	指導力をみがく「理科指導 自信度の向上を目指して」	○	×
12月20日	日	篠原 正典	選択必修	社会で求められている真の学力とそれを育成する教育方法	○	×
		山口 孝治	選択	指導力をみがく「できる—わかる 体育授業の創造をめざして」	○	○

2. 対面講習およびオンライン講習の実施について

【対面講習の実施にあたっての留意事項】

新型コロナウイルス感染症の感染予防に向けての本学の取り組みについて

受講者の安全確保のため、以下の取り組みを行ったうえで、対面での講習を開講いたします。

ただし、今後の感染拡大状況により、本学への入構禁止となった場合など、急遽取りやめとなる場合があります。

- ① 当日の受講者は、以下のすべての要件を充たした方に限定させていただきます。
 - ・ 教員免許状更新講習システムにて、現住所・電話番号等の個人情報を登録し、事前の受講申込を完了した（身元情報が把握できている）方
 - ・ 開講日の朝から遡って2週間前から、健康管理のため毎朝の検温（記録）している方
 - ・ 開講日の朝に検温し、37.4℃以下であることを確認された方（受講当日講習会場前で検温を実施いたします）
 - ・ 開講日の朝から遡って3日間の間に、発熱、咳、倦怠感等、体調不良の症状がない方
 - ・ 渡航先に関わらず、海外から帰国してから2週間以上経過している方
 - ・ 受講当日にマスクを着用している方（入構時に確認させていただきます）
 - ・ 受講当日に咳エチケット、手洗い・手指の消毒を徹底できる方
 - ・ 感染拡大防止の観点から、学内への入構者を限定するため、受講者本人の方のみの入構とさせていただきます。

※受講申込を完了された場合でも、上記に該当されない場合は、当日の受講をお断りいたします。

- ② 学内への入退構は正門のみとし、講習会場前にて検温を行います。体温が37.5℃以上ある方は、当日の受講をお断りいたします。
- ③ 社会的距離（ソーシャルディスタンス）が確保できるように座席指定を行います。そのため、当初予定していました受講定員を講習会場の規模にあわせて、減じたうえで募集いたします。
- ④ 講習中、講習会場の扉と窓は、常時開けた状態とし、換気を徹底します。そのため、上着を着用するなど、体温調節を各自で行っていただきますようお願いいたします。

以上、本学の教員免許状更新講習（対面での講習）を開講するにあたっての新型コロナウイルス感染症の感染予防に向けての取組の趣旨をご理解・ご了承いただける方のみ、お申込みいただきますようお願いいたします。

オンライン講習の実施にあたっての留意事項】

以下のすべての諸条件に該当される場合のみ対応させていただきます。

- ① オンラインでの受講対応可能な講習であること（対象講習はp.1の表にてご確認ください。）
- ② 対面講習を撮影し、同時配信することとなります。通信等の環境により画像の乱れが生じることもございます。その点についてご理解・ご了承いただける方
- ③ ご自身にて安定したインターネット環境ならびにZoom接続環境を確保できる方
- ④ ご自身のPC・タブレット・スマホ等での映像・音声トラブルにつきましてご自身にて解消できる方
- ⑤ ご自身にてGoogleドライブの所定のURLより講習当日の資料、試験用紙、受講者評価書をダウンロードできる方
- ⑥ ご自身にてプリンタ環境を準備いただける方で、講習当日の資料、試験用紙、受講者評価書を印刷できる方
- ⑦ 当日実施いたします認定試験は、Zoomの画面前で受験していただける方

- ⑧ 開講当日に解答された試験用紙ならびに受講者評価書を揃えて、指定期日までにご投函いただける方（返送用封筒ならびに郵送費はご負担いただくことをお願いいたします）

3. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教員免許更新制に係る手続きについて

文部科学省より「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教員免許更新制に係る手続等の留意事項について（通知）」（令和2年6月5日付2教教人第14号教育人材政策課長通知）材政策課長通知が各都道府県教育委員会教員免許事務主管課長宛に通知されています。このなかで、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、教員免許更新制に係る手続等事務の取扱いについて、以下の内容が述べられています。

○新型コロナウイルス感染症の影響に関連した免許状更新講習の修了確認期限の延期又は教員免許状の有効期間の延長に係る取扱いについて

○延期又は延長を行った教員が既に履修認定を受けた免許状更新講習の課程の一部の取扱いについて

○延期又は延長を行わない場合の教員免許更新の手続等について

一般の影響を踏まえ、通知されている内容を熟読のうえ、自身の免許状更新講習の修了確認期限の延期又は教員免許状の有効期間を延長するなどについてご判断ください。

延期又は延長の可否ならびに申請手続きの確認については、自身にて各都道府県教育委員会教員免許事務主管まで行ってください。

4. 受講申込者数による閉講について

各講習は、受講者からの申込（予約）制としており、開講基準を30名以上とし、29名以下となった講習については閉講とさせていただきますので、予めご了承ください。

閉講の連絡については、以下のとおりとします。

- ・ 本学に登録されたメールアドレスに配信。
- ・ 教員免許状更新講習システムのトップページ「お知らせ」に掲載。

※閉講となった講習を申込みされていた方への対応については別途メールにてお知らせいたします。

5. 不測の事態における講習の取り扱いについて

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、今後の講習について、閉講や開講形態の変更が生じることがあります。

公共交通機関の運行状況、台風などの天候状況等により、講習を中止とさせていただきます場合があります。開講の可否の判断については、講習前日までには決定します。

講習中止の連絡については、

- ・ 本学に登録されたメールアドレスに配信。
- ・ 教員免許状更新講習システムのトップページ「お知らせ」に掲載。

※中止となった講習を申込みされていた方への対応については別途メールにてお知らせいたします。

※申込み手順については、『受講申込みマニュアル』を必ず確認してください。

1. 利用者登録

佛教大学のホームページから教員免許状更新講習システムに入り、[利用申し込みはこちら](#)より受講者登録をしてください。これまでに受講者 ID を取得された方は、同じ ID を使用可能です。



2. 講習インターネット予約

佛教大学 教員免許状更新講習システムよりお申込みください。

<申込期間> **【先着順】** 10月31日(土) 10時 ~ 11月4日(水) 17時
インターネット予約だけでは、受付は完了しません。



3. 「事前アンケート」の入力

佛教大学 教員免許状更新講習システムよりご入力ください。講習ごとに入力が必要です。

<入力締切> 11月12日(木) 18時まで



4. 「受講申込書」の印刷（※学校長等の署名・公印が必要）・本学に送付

佛教大学 教員免許状更新講習システムより「受講申込書」を印刷し、本学に送付。

1 頁目〔受講者本人記入欄〕に、受講生の写真貼付・印鑑捺印

2 頁目〔証明者記入様式〕に、学校長等の署名・公印の押印

《2 頁目〔証明者記入様式〕について》

初回申込み時のみ提出してください。

2 回目以降は身分に変更がない限り提出を不要とします。

インターネット予約だけでは、受付は完了しません。「受講申込書」は必ずご送付ください。

<送付締切> **【必着】** 11月12日(木)

本学に「受講申込書」が到着後、内容に不備がない方へ「請求書」を郵送します。



5. 受講料の納入

「請求書」に記載の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

<入金締切> 11月26日(木)



6. 受講決定

「事前アンケートの入力」、「受講申込書の送付」、「受講料の納入」の確認後「受講決定」となり、受講者に通知メールが送信されます。

※入金確認に時間がかかるため、即時反映されません。通知メールが届くまでお待ちください。



7. 「受講票」を印刷（※対面での講習を受講される方のみ）

「受講決定」後、ご自身で「受講票」を印刷し、講習当日に持参してください。

※本学事務局にて、すべての確認が完了しなければ、システム上で「受講決定」と表示されず、「受講票」を印刷することはできません。

「受講票」は、1講習ごとに1枚必要です。



8. 講習を受講（講習内で「履修認定試験」を実施）



9. 成績評価・証明書について

講習終了後、成績評価を行い、2ヵ月以内に証明書を送付します（冬期①開講分は、修了確認期限が迫っているため、証明書の発行を早めます）。

証明書には2種類あり、取り扱いは以下のとおりです。

「修了」証明書 1つの期別（冬期①）で、30時間を受講完了された方に発行します。

「履修」証明書 上記以外の場合は、「履修」証明書として送付します。

※30時間分の「履修」証明書をもって、更新等申請手続きを行ってください。



10. 更新等申請手続きについて

受講者自身が、免許管理者に更新等申請手続きを、修了確認期限（旧免許状）あるいは有効期間満了日（新免許状）の**2ヵ月前までに行うことが必要**です。

更新等申請手続きに係る詳細については、文部科学省のホームページもしくは都道府県教育委員会へお問い合わせください。

講習一覽

※同じ開催日の講習については同時間帯での実施となるため、どちらか一方しか受講することができません。

＜講習会場＞ **佛教大学紫野キャンパス**

＜講習日程＞

領域	開講日	講習名	頁数
必修	12月12日（土）	教育の最新事情	7

領域	開講日	講習名	頁数
選択必修	12月5日（土）	教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）	7
	12月20日（日）	社会で求められている真の学力とそれを育成する教育方法	8

領域	開講日	講習名	頁数
選択	12月5日（土）	指導力をみがく「視聴覚教材としてのパネルシアター」	8
	12月6日（日）	指導力をみがく「就学前からどのようにして非認知的能力を育むのか？」	9
		人間力をみがく「児童・生徒の主体的な学びを支援するために」	10
	12月13日（日）	指導力をみがく「発達障がいの子どもの理解と指導」	10
		指導力をみがく「理科指導 自信度の向上を目指して」	11
	12月20日（日）	指導力をみがく「できる—わかる 体育授業の創造をめざして」	11

＜時間割＞

8:55までに 教室へ入室して ください	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
	9:00～10:30 90分	10:40～12:10 90分	13:00～14:30 90分	14:40～16:10 90分

※昼休み（12:10～13:00 / 50分）

※講習内で「履修認定試験」を実施

講習詳細

<必修領域>

紫野キャンパス

講習名	教育の最新事情 午前 原 清治 午後 菅原 伸康	担当講師	原 清治 佛教大学教育学部教授 菅原 伸康 関西学院大学 教育学部教授
開講日	12月12日(土)	募集定員	250名 (対面90名、オンライン160名)
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	—	受講料	6,000円
講習内容	<p>「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講習を行い、学校現場で教育実践を行うために求められる教育政策や教育問題に関する最新の知識・情報の修得を目指すとともに、特別支援などの今日的な教育課題についての理解も深める。</p>		

<選択必修領域>

紫野キャンパス

講習名	教育相談 (いじめ及び不登校への対応を含む。)	担当講師	原 清治 佛教大学教育学部教授
開講日	12月5日(土)	募集定員	250名 (対面90名、オンライン160名)
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	<p>いじめ防止対策法の策定以来、いじめや不登校の実態・背景がどのように変わりつつあるのか、また、ネットを介した「ネットいじめ」がどのような構造になっているのか等を、最新のデータやその分析を踏まえながら講習し、もって教育相談に資するための視点を提供する。</p>		

<選択必修領域>

紫野キャンパス

講習名	社会で求められている真の学力とそれを育成する教育方法	担当講師	篠原 正典 佛光大学教育学部教授
開講日	12月20日(日)	募集定員	60 44名 (対面のみ)
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	世界的に、また新学習指導要領で求められる学力、および近年の全国学力調査結果から見えてくる児童・生徒の学力の課題を知り、求められる学力育成のために改善すべき教育内容・方法について、「学習意欲と学習方略の現状と重要性」、「児童生徒の躓きに焦点を置いて教えて考えさせる授業」、「知的好奇心を引き出す授業」づくりの視点から、また「情報モラルに関連して学校教育における著作権」について学ぶ。		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「視聴覚教材としてのパネルシアター」	担当講師	高橋 司 佛光大学名誉教授
開講日	12月5日(土)	募集定員	50名 (対面30名、オンライン20名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園教諭	受講料	6,000円
講習内容	改訂『幼稚園教育要領』が実施された。新たに領域「環境」で、伝統的な行事や歌、あそび、異なる文化に触れること、「言葉」で、言葉の響き、リズム、新しい言葉、ことば遊びの楽しさなどを通して言葉を豊かにすること、「表現」で、自然の中の形、色、音などを幼児に気づかせることなどが「内容の取り扱い」に追記された。『教育要領』を読み解きながら、視聴覚教材としてのパネルシアターを保育に活かすための方途を実演を通して考察する。更に実際に創作するところまで発展させたい。(持ち物) Pペーパー(出来れば厚手)、パネル布、油性マジック(黒)、ハサミ、木工用ボンド、(糸と針)、(着色には、800円程度でパネルに適した「クルリラ」という色鉛筆もあります。)一つの作品で通常Pペーパーは7.8枚必要(7~800円程度)。 ※当日、学内の購買部でも購入可能です。		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「就学前からどのようにして非認知的能力を育むのか？」	担当講師	原 清治 佛教大学教育学部教授
開講日	12月6日（日）	募集定員	250名 (対面90名、オンライン160名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>全校種に先行する形で2017年3月に幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が告示されました。文部科学省、厚生労働省、内閣府が管轄を超えて文言の統一を図り、子どもたちの育てたい資質能力を明らかにすることで、就学前教育から高等学校まで一貫した教育を行うことが目指されていると言えるでしょう。とりわけ、就学前教育は2019年10月より幼児教育・保育の無償化が始まり、ますます幼児教育の必要性が増していると言えるでしょう。こうした背景にあるのは、主として幼児教育で育まれる「非認知能力」がその後の子どもたちの将来を大きく左右することが明らかになったことがあげられます。アメリカの経済学者のヘックマン（2013）は、幼少期に非認知能力の育成を目指した教育（公共政策など）によって、家庭環境の劣悪さなどの格差を乗り越え、学力テストなどの認知的能力にも影響を与えることを指摘しました。日本もアメリカと同様、親の所得の差が子どもたちの教育に影響を及ぼしている現在、幼児教育の重要性が増してきたのは必然といえます。本講座では、現代の幼児教育で重要性が増している非認知能力について、学術的側面を明らかにしながら、明日の保育に応用可能な子どもとの関わり方について考えます。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	人間力をみがく「児童・生徒の主体的な学びを支援するために」	担当講師	小林 隆 佛教大学教育学部教授
開講日	12月6日(日)	募集定員	200名 (対面90名、オンライン110名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>受講者の皆さんは、日々の指導における経験則や書物による研究・修養によって生徒指導や学習指導等の核となる理論枠組みを構築していらっしゃいます。本講では、講師からも生徒指導と学習指導の視点から「児童・生徒の主体的な学びを支援する」ための理論仮説を提示し、皆さんと共に議論を深めたいと思います。キーワードは「自己実現」「マズロー」「問題解決的な学習」です。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「発達障がいの子どもの理解と指導」	担当講師	菅原 伸康 関西学院大学教育学部教授
開講日	12月13日(日)	募集定員	250名 (対面90名、オンライン160名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>特別支援教育の今日的課題について、特に、発達障がいの子どもの指導・支援を中心に、学校現場で教育実践を行うために求められる支援・指導の在り方や授業の考え方に関する最新の知識・情報の修得を目指す。</p> <p>また、障害者差別解消法やインクルーシブ教育システムなどの教育政策についても理解を深める。</p> <p>(当日持参物：軍手1組)</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「理科指導 自信度の向上を目指して」	担当講師	平田 豊誠 佛教大学教育学部准教授
開講日	12月13日(日)	募集定員	45名 (対面のみ)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>本講座では、理科指導の自信度を向上させるため、自然の見方や考え方について、簡単なフィールドワークを交えながら考えていきます。</p> <p>小学校教員における理科指導の自信度の低さが指摘されています。しかし教員として自然の見方を少しでも身につけておくことで自信度の向上につなげることができます。自然の見方は決して難しいものではありません。2017年版学習指導要領の概要にもふれながら、観察・実験なども行います。講座の中で一緒に体験し、一緒に考えていくことを通して自信度を向上させていきます。</p> <p>フィールドワークは大学近辺の住宅街でブラタモリ風に行く予定です(歩きやすい服装・履き物、暑さ・紫外線・寒さ対策等の準備をお願いします)。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく「できる一わかる 体育授業の創造をめざして」	担当講師	山口 孝治 佛教大学教育学部教授
開講日	12月20日(日)	募集定員	100名 (対面60名、オンライン40名)
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>本講座では、これまでの体育授業における教師の実践的知識・思考研究より明らかになってきた知見について解説します。具体的には、児童からの授業評価の高い教師や熟練教師に認められた、体育授業場面における児童のつまずきや対処法についての知識や思考の実態です。これにより、「できる一わかる」体育授業の基盤となる教師の知識や思考のあり方について検討していきたいと思えます。小学校での実践例(研究例)が中心になります。</p>		



お問い合わせ先

〒603-8301

京都市北区紫野北花ノ坊町 96

佛教大学 教員免許状更新講習係

E-mail : menkyo@bukkyo-u.ac.jp

Tel : 075-493-9006

受付時間 9 : 00 ~ 17 : 00 ※土曜日 9 : 00 ~ 13 : 00

事務取扱休止日 毎週 木曜日・土曜日午後・日曜日